

2022年度 日本工学院専門学校											
CG映像科											
デジタル演習4											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	道木 伸隆			実務経験	有	職種	映像クリエイター				
担当教員紹介											
VFXスーパーバイザーとして多数の映画作品の映像加工に従事。技術や企画の指導に加え、ポストプロダクション代表であるが故の社会人教育も担う。											
授業概要											
前期のDE1で習得したAdobe After Effects（及びPremiere Pro）の技術を活かして、実際の作品（動画コンテンツ）の制作を行う。											
到達目標											
CG・VFX業界でAdobe After Effects（デジタル合成アプリケーション）、Premiere Pro（動画編集ソフト）を使用した動画コンテンツ制作ができるようになる。撮影動画素材の特性を理解する。											
授業方法											
Adobe After Effects（及びPremiere Pro）のアプリケーション技術を使った動画コンテンツ制作実習。 動画コンテンツ制作におけるAfter Effects技術（知識）の鍛錬。 撮影動画素材の特性を学ぶ。											
成績評価方法											
課題① 40% 制作課題の成果物（動画コンテンツ）のクオリティ、用いている技術を評価する 演習② 40% 制作課題の成果物（動画コンテンツ）のクオリティ、用いている技術を評価する “成果発表（プレゼン）” 0% 実施しない 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
この授業では、制作課題の成果物（作品）のクオリティ、用いている技術を重視する。 提出課題の様式と期限を厳守すること。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
回数	授業計画										
第1回	後期カリキュラム概要説明／【課題①】説明／撮影実習役割分担／カメラテスト										
第2回	撮影諸準備										
第3回	撮影実習(GB/下画)										
第4回	After Effects, Premiere Pro作業(1)										
第5回	After Effects, Premiere Pro作業(2)										

2022年度 日本工学院専門学校	
CG映像科	
デジタル演習4	
第6回	After Effects, Premiere Pro作業(3)／【課題①】制作成果物提出
第7回	【課題①】 講評／【課題②】説明
第8回	制作課題内容選定／制作スケジュール作成
第9回	Premiere Pro作業(プリ編集)
第10回	After Effects, Premiere Pro作業(1)
第11回	After Effects, Premiere Pro作業(2)
第12回	After Effects, Premiere Pro作業(3)
第13回	After Effects, Premiere Pro作業(4)
第14回	After Effects, Premiere Pro作業(5)／【課題②】制作成果物提出
第15回	【課題①】 講評／まとめ